

平成 26 年度 第 3 回千曲市地域公共交通会議 会議録

期 日：平成 26 年 10 月 23 日 午後 13 時 30 分～14 時 40 分

場 所：千曲市役所更埴庁舎 講堂

出席者：委員出席 15 名（1 名欠席）、事務局 3 名、委託業者 2 名、千曲市スポーツ振興課 2 名

1 開 会

- ・会議の出席状況について報告、交代委員の紹介、会長より挨拶

2 会議事項

(1) 新冠着橋開通に伴う循環バス路線の変更について

- ・事務局より説明
- ・新冠着橋について（千曲建設事務所委員）より説明

→委員全員が承認

<委員からの意見と事務局からの回答>

(委員) 新冠着橋須坂側のサイクリングロードとの接続部について、現在一時停止となっていますが、今後信号の設置予定があるのか、現状のような一時停止での対応となるのか。

(千曲建委員) 自転車道について問い合わせを多く頂いている。来年度から旧橋梁の撤去工事を予定しており、向こう 3 箇年くらいは橋から離れたところへ迂回いただく予定である。撤去工事終了後は、新冠着橋の高さに合わせて自転車道を結ぶ予定であるが、現在のところ信号設置の予定はない。ただ、利用交通が多く、交通安全上の課題があれば交通管理者と協議をして信号制御も検討する。

(委員) 当面は、迂回路で対応ということで了解。交通事業者として安全対策について今後も配慮を要望したい。

(委員) 県道とサイクリングロードとの交差点について、千曲橋のように自転車道を河川側の方に入ってアンダーで交差することはできないか。

(千曲建委員) 千曲橋のようなアンダーでの計画はない。河川側は河川管理者の管轄で基本として通行できない。また、国道 18 号バイパスの事業計画にて新冠着橋付近では、橋体の裏あたりに交差点ができる予定があり、アンダー構造での計画は難しい。

(会長) 開通日当日の一般開放が 14 時で、循環バス（かむりき号）の通過予定が 14 時 10 分頃とわずか 10 分であるが、見学者などが多く混雑するのではないか。

(千曲建委員) 開通式典を 10 時から予定しており、式典終了後一般供用開始の前に歩行者を対象とした渡り初めの機会を設ける予定である。また、建設事務所の職員も配置し、安全管理など配慮する予定である。

(2) 千曲市循環バス「東部線」運行事業者移管について

- ・事務局より説明
- ・アルピコ交通株式会社より補足説明

→委員全員が承認

(アルピコ委員) 千曲市にて姨捨線、大田原線、東部線を運行しているが、労働法令や関係基準など新

しくなり、この法令に準拠して東部線を運行すると、超過もしくは違反になってしまうため、千曲市へ相談をしたところである。労働法令の中に日拘束時間 13 時間（超過 16 時間）以内、1 週間の拘束時間の計 65 時間以内に納めること、拘束時間（出勤から退社まで）15 時間を超えるものは週 2 回までと制約があり、東部線は回送を含め 15 時間 37 分となり、姨捨線などを含めると法令を遵守することが難しく、新たな乗務員の募集など工面しているが、今後の継続が難しいと結論に至り、ご理解をお願いしたい。

（3）地域内フィーダー系統確保維持改善事業経過について

- ・事務局より説明、デマンド型乗合タクシー現状とアンケート結果をコンサルより説明

<委員からの意見と事務局からの回答>

（会長）一人あたり 3 千円弱の経費となっているが、この金額は他市と比べてどうなのか。

（事務局）安曇野市や東御市、飯綱町などデマンド交通を導入しているが、千曲市は高い部分があり、運行事業者と協議しながら節減できるところは節減しながら取り組んでいる。

（運行事業者委員）他市の場合は、受付業務がタクシー業者で行っていない。違うところへ依頼しており、そこへ多額の費用が入っている。1 運行に対しても、受付業務の費用など他市に入っていないことなど、一概に比較できないところがある。年間の利用者を見ると減っているが日あたりの利用者が増えており土曜日を廃止して平日の運行にしたことなどがある。現在も利用増に向けて取り組んでいるが、施策としてはタクシー業界として違和感があり、デマンド交通を導入するとタクシーシェアが約 35% 落ち込む事例がある。

当社においても、38%程度タクシー利用者が減少している。そのあたりも加味して千曲市の公共交通のあり方を検討してほしい。

（会長）周知状況について、どこに情報があるのか。

（コンサル）千曲市総合交通マップや千曲市報への折り込み、説明会などを行っている他、東部地域の公民館、地域の区長さんに登録用紙を置いている。

（事務局）補足説明ですが、デマンド交通を運行しているのが東部地域で、その地域の方々を中心として周知活動を行っており、その他の地域については情報提供や説明を行っていない。先の運行経費の関係ですが、循環バスの運行経費よりかかっている。時間帯によって予備車による対応も行っており、その分経費がかかっている。現状では、東部地区のみのデマンド交通として取り組んでいる。

（4）地域協働推進事業計画事業経過について

- ・事務局より説明

3 その他

（1）第 1 回千曲川ハーフマラソンについて

- ・千曲市スポーツ振興課より説明

（2）次回交通会議開催について

- ・事務局より説明 次回交通会議 平成 26 年 12 月 18 日 午後を予定

4 閉 会